

1951年制定の難民の地位に関する条約抵によると、難民とは、一人種、宗教、国籍、特定の社会集団への帰属または政治的意見を理由として迫害されるという、十分に根拠のある恐怖から、国籍国外にあり、その国の保護を受

「ナヒゲーター」

けることができないか、または当該の恐怖により、その意思のない人」と規定されています。

1933年、ウルグアイのモンテビデオで政治亡命条約が調印され、ホンジュラス、アメリカ合衆国、エルサルバドル、ドミニカ共和国、ハイ

日本への期待 世界各地から

其 45

ヒルベルト・ボスケスの活躍

チ、アルゼンチン、ベネズエラ、ウルグアイ、パラグアイ、メキシコ、パナマ、ボリビア、グアテマラ、ブラジル、エケアドル、ニカラグア、コロンビア、チリ、ペルー、キューバの20カ国がこの条約に署名しました。

メキシコ、亡命の地

学校教師、ジャーナリスト、革命思想家であり、外交官として、第1次世界大戦下の欧州、とくにスペイン内戦終結後のフランスで、難民となった共和制スペイン人(含むユダヤ人)の脱出を支援しました。

この戦時下に、フランスには多数の国から多くの難民もやって来ます。ドイツ、オーストリア、イタリヤ、ユーゴスラビア、ポーランドなどです。ボスケスは、多くの難民を保護して、次のように書いています。「逮捕されないように、どこでも厳しく書類を要求する警察から保護した。いつでもどこでも、外国人はひどい扱いを受け、強制労働収容所や刑務所、そしてドイツに連行された。」

「収容所から救出した子どもたち」(月曜日に掲載)